

2025年7月11日

公益財団法人日本バドミントン協会

ダイハツジャパンオープン2025 における エコプロジェクトに関するお知らせ

平素より、日本バドミントン協会の活動へのご支援をありがとうございます。

この度、日本バドミントン協会（東京都新宿区、会長：村井満、以下「本会」）とヨネックス株式会社は、今月開催される国際大会「ダイハツジャパンオープン 2025」において、環境負荷低減に向けた共同エコプロジェクトを実施いたします。

本プロジェクトでは、大会期間中に東京体育館で発生するペットボトルごみの削減を目指し、参加選手・審判団へのスクイズボトルのサンプリングと、会場内へのウォーターサーバーの設置を行います。

地球規模でプラスチックごみ問題が深刻化する中、スポーツイベントにおける環境への配慮は喫緊の課題となっています。特に、多くの方が来場し、飲料消費が多いスポーツ大会では、使い捨て容器の排出量が無視できない量に上ります。バドミントン界を牽引する両社は、この課題に真摯に向き合い、具体的な行動を起こすことで、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えております。

この取り組みにより、競技関係者がマイボトルを持参・利用する機会を創出し、会場でのペットボトル飲料の飲用を減らすことで、大会全体で排出されるプラスチックごみの大幅な削減を目指します。参加選手、関係者、そしてご来場いただくすべての皆様と共に、環境に優しい大会運営を実現してまいります。

ヨネックス株式会社

<https://www.yonex.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人日本バドミントン協会

マーケティング本部 広報担当

Mail : press@badminton.or.jp